

ポップ・テキストの力



ポップ・テキストってナンダ?

ポップ・テキストとは、マンガやアニメなど、ポピュラーカルチャーの中で生まれるテキストですが、いまや文学や美術などのハイカルチャーと不可分なものになっています。

—日本文化の対話的发展に向けて

2019年 **1月13日(日)** 10:00開始 東京国際交流館
17:30終了 プラザ平成国際交流会議場

主催:独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)/国立大学法人 筑波大学 後援:文部科学省/外務省



ポップ・テキストの グローバルゼーション 日本と世界のマンガをめぐって

10:30-13:00

イギリス、アルジェリア、カナダ・ケベック州、中国、日本など様々な地域のマンガに関する発表と意見交換を行います。グローバルでありながら、ローカルな地域性を持った『グローバルゼーション』が今回のテーマです!

司会:吉原ゆかり(筑波大学) ゲスト:エマ・ヘイリー(セルフ・メイド・ヒーロー社創設者兼社長)、山本美希(筑波大学/マンガ作家)、青柳悦子(筑波大学)、胡蓉(マンガ家/ノーウォール株式会社代表取締役) 真崎春望(マンガ家)、ラージ・ラキ・セン(東京外国語大学)



ポップ・テキストが広げる ハルキの世界

14:30-17:00

村上春樹さんの短編小説は、世界各地で素敵な挿絵付きで読まれています。日本版も出ているドイツ語版担当のカット・メンシックさん、イタリア語版を手がけたLRNZ(ロレンツォ・チェッコッティ)さん、春樹作品をトルコ語に翻訳するアリ・ヴォルカン・エルデミールさんをお招きして、『ふしぎな図書館』などの作品について語りつくします!

司会:平石典子(筑波大学) ゲスト:カット・メンシック(イラストレーター)、LRNZ(ロレンツォ・チェッコッティ)(マンガ家/イラストレーター)、アリ・ヴォルカン・エルデミール(エルジェス大学)、ヨコタ村上孝之(大阪大学)、加藤百合(筑波大学)

お申し込み方法

下記URLまたはQRコードからお申し込みください。(お問い合わせ先からもお申し込みできます。)

<https://goo.gl/forms/X38NQrcvtxMdeSQI3>



入場無料
定員400名

「ポップ・テキストの力」 シンポジウム事務局

TEL:029-853-4179
E-mail:poptext19@gmail.com

画:横井三歩

ドイツとイタリアから ヨーロッパ版

村上春樹作品の 挿絵作家が参加!

カット・メンシック

東ベルリン出身のイラストレーター。2009年から村上春樹さんの短編の挿絵を手がけています。



【イベント名】公益財団法人 中島記念国際交流財団助成事業 国際シンポジウム「ポップ・テキストの力—日本文化の対話的发展に向けて」【開催日時】2019年1月13日(日)10:00-17:30【会場】東京国際交流館 プラザ平成国際交流会議場(東京都江東区青海2-2-1)【主催】独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)、国立大学法人 筑波大学【後援】文部科学省、外務省【協力】科学研究費補助金(基盤研究(B))、研究課題「日本文化の対話的发展の比較文学的研究—世界のポップ・テキストをめぐって」、青柳悦子(筑波大学)、LRNZ(ロレンツォ・チェッコッティ)(マンガ家/イラストレーター)、アリ・ヴォルカン・エルデミール(エルジェス大学)、加藤百合(筑波大学)、真崎春望(マンガ家)、ラージ・ラキ・セン(東京外国語大学)、平石典子(筑波大学)、胡蓉(マンガ家/ノーウォール株式会社代表取締役)エマ・ヘイリー(セルフ・メイド・ヒーロー社創設者・最高業務責任者)、カット・メンシック(イラストレーター)、山本美希(筑波大学/マンガ作家)、横井三歩(マンガ家)、ヨコタ村上孝之(大阪大学)、吉原ゆかり(筑波大学)【お申し込み方法】登録フォームURL(<https://goo.gl/forms/X38NQrcvtxMdeSQI3>)または上記QRコードからお申し込みください。(※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。)
【お問い合わせ先】「ポップ・テキストの力」シンポジウム事務局 TEL:029-853-4179 E-mail:poptext19@gmail.com

公益財団法人 中島記念国際交流財団助成事業

国際シンポジウム

ポップ・テキストの力

—日本文化の対話的发展に向けて

2019年 **1月13日(日)** 10:00開始
17:30終了

主催:独立行政法人 日本学生支援機構(JASSO)/国立大学法人 筑波大学
後援:文部科学省/外務省

**入場
無料**

**定員
400名**

東京国際交流館
プラザ平成国際交流会議場

ポップ・テキストとは、マンガやアニメなどのポピュラーカルチャーの中で生まれるテキストのことです。ポップ・テキストは、いまや文学や美術などのハイカルチャーと不可分なものになっているだけでなく、海外の人々や作品にも影響を与え、世界中で新たな文化を生み出しています。今回、様々な地域の研究者とアーティストが一堂に会して議論を行うことで、グローバル/ローカルなポップ・テキストの姿を明らかにします!

お申し込み方法/お問い合わせ先

下記URLまたはQRコードからお申し込みください。
(お問い合わせ先からもお申し込みできます。)

URL: <https://goo.gl/forms/X38NQrcvtxMdeSQL3>



**「ポップ・テキストの力」
シンポジウム事務局**

TEL:029-853-4179

E-mail: poptext19@gmail.com

10:00 開会式

10:20 休憩

10:30



ポップ・テキストの グローバルゼーション 日本と世界のマンガをめぐって

司会:吉原ゆかり/講演:エマ・ヘイリー(セルフ・メイド・ヒーロー社創設者兼社長)「イギリス育ちのMANGAシェイクスピア」/吉原ゆかり(筑波大学)「マンガでシェイクスピア!」/山本美希(筑波大学/マンガ作家)「海外出版体験と、ケベック州との作家交流」/青柳悦子(筑波大学)「アルジェリアの“日本マンガ”」/胡蓉(マンガ家/ノーウォール株式会社代表取締役)「違う角度から見た日・中・韓の若い世代の漫画創作人材育成」/真崎春望(マンガ家)「世界と日本のマンガ文化交流—その現場での過去、現在、そして未来」/ディスカッサント:ラージ・ラキ・セン(東京外国語大学)

13:00 昼休み

14:30



ポップ・テキストが広げる ハルキの世界

司会:平石典子/第1部:村上春樹を彩るアーティストたち:平石典子(筑波大学)「村上春樹の短編と世界の想像力」/カット・メンシック(イラストレーター)LRNZ(ロレンツォ・チェッコッティ)(マンガ家/イラストレーター)「私の仕事と文学作品の挿絵」/アリ・ヴォルカン・エルデミール(エルジェス大学)「『ふしぎな図書館』とトルコの不思議な関連性」第2部:トークセッション「『ふしぎな図書館』をめぐる冒険」ディスカッサント:ヨコタ村上孝之(大阪大学)加藤百合(筑波大学)

17:00 休憩

17:10 閉会式

17:30 終了

日英同時通訳付き

ゲストスピーカー紹介



エマ・ヘイリー (Emma Hayley)

イギリスの出版社経営者。2007年、グラフィック・ノベルとマンガに特化した出版社セルフ・メイド・ヒーロー社を設立。現在もイギリスのマンガ業界で活躍を続けています。



カット・メンシック (Kat Menschik)

東ベルリン出身のイラストレーター。2009年から村上春樹さんの短編の挿絵を手掛けています。メンシックさんの挿絵付き短編は日本を含む多くの国で翻訳出版されています。

その他、世界各地の研究者とアーティストが集まり、イギリス、アルジェリア、カナダ・ケベック州、中国、イタリア、トルコ、日本など、様々な地域のポップ・テキストに関する発表と意見交換を行います。

会場アクセス

東京国際交流館
プラザ平成国際交流会議場

〒135-8630

東京都江東区青海2-2-1

ゆりかもめ「船の科学館」

東口より徒歩3分

りんかい線「東京テレポート」

B出口より徒歩15分

